

2024年2月18日(日)第三主日礼拝

マタイの福音書19章16～30節

『キリストが与えるもの』

序論:

- ① 富める青年は、なぜイエスさまのもとに近づいてきたのでしょうか。
- ② イエスさまはなぜ富める青年に冷たく思われるようなことを言われたのでしょうか。

本論:

1. まず自分自身の欠けを知る

- ① 青年の「何がまだかけているのでしょうか」という言葉には、どんな思いが表されていますか。
- ② イエスさまはなぜ青年に「あなたの財産を売り払って…」と言われたのでしょうか。
- ③ 青年はなぜ悲しみながらイエスさまのもとを立ち去ったのでしょうか。

2. 救いは神によって可能となる

- ① 「らくだが針の穴を通る」とは、どんな意味でしょう。
- ② 弟子たちの「それでは、だれが救われることができるでしょう。」とは、どういう意味ですか。
- ③ 「人にはできないことですが、神にはどんなことでもできます。」とはどういう意味ですか。

3. 主に従う者には報いがある

- ① ペテロの「ご覧ください」とは、どういう思いの表われだったのでしょうか。
- ② イエスさまは、ペテロ(ご自分に従って来る者)にどんな約束をされましたか。
- ③ 「先にいる多くの者が後になり、後にいる多くの者が先になります。」とはどういうことですか。

まとめ:

あなたは今日のメッセージから何を教えられ、どんな決心をされましたか。